

「HYPER JAPAN Festival 2025」(英国・ロンドン)に出展しました

1 HYPER JAPAN Festival 2025 概要

2025年7月18日(金)～20日(日)に、ロンドン西部にある大規模展示会場 Olympia London で、英国最大規模の日本文化を広めるイベント「HYPER JAPAN Festival 2025」が開催されました。HYPER JAPAN Festival は、日本の伝統文化や食からゲーム、アニメ、ファッション等のポップカルチャーに至るまで、日本の文化を幅広く紹介するイベントです。今年の来場者数は約 53,300 人と昨年よりも 21,300 人増加しました。また、アニメ・漫画・ゲーム等のキャラクターの衣装に身を包んだ来場者も数多く訪れ、会場は大いに賑わいました。

イベント名	HYPER JAPAN Festival 2025
期 間	2025年7月18日(金)～20日(日)
場 所	Olympia London
主 催 者	クロスメディア社
後 援	在英国日本国大使館、日本貿易振興機構、国際交流基金、 日本政府観光局、自治体国際化協会ロンドン事務所、 日本動画協会、映像産業振興機構等
参加者数	約 53,300 人
ウェブサイト	https://hyperjapan.co.uk/festival/

(会場の様子)



2 当事務所出展内容

日本各地の観光パンフレットやポスターを用いた観光案内に加え、書道パフォーマンスなどの日本文化紹介を行いました。また、当イベント終了後も情報発信を行えるよう、各都道府県の観光スポットやイベントなどを紹介する当事務所のインスタグラムのアカウントの PR も行いました。

(当事務所ブース)



3 アンケート結果

来場者の方々にご協力いただき、計 194 名にアンケートを取ることができました。各質問項目およびアンケート結果については以下のとおりです。

(1) 回答者の年代および性別

回答者の年代は、30～39 歳が最も多く、次いで 20～29 歳、40～49 歳が多いという結果になりました。また、回答者の性別については女性が多く、約 59%を占めています。

年代

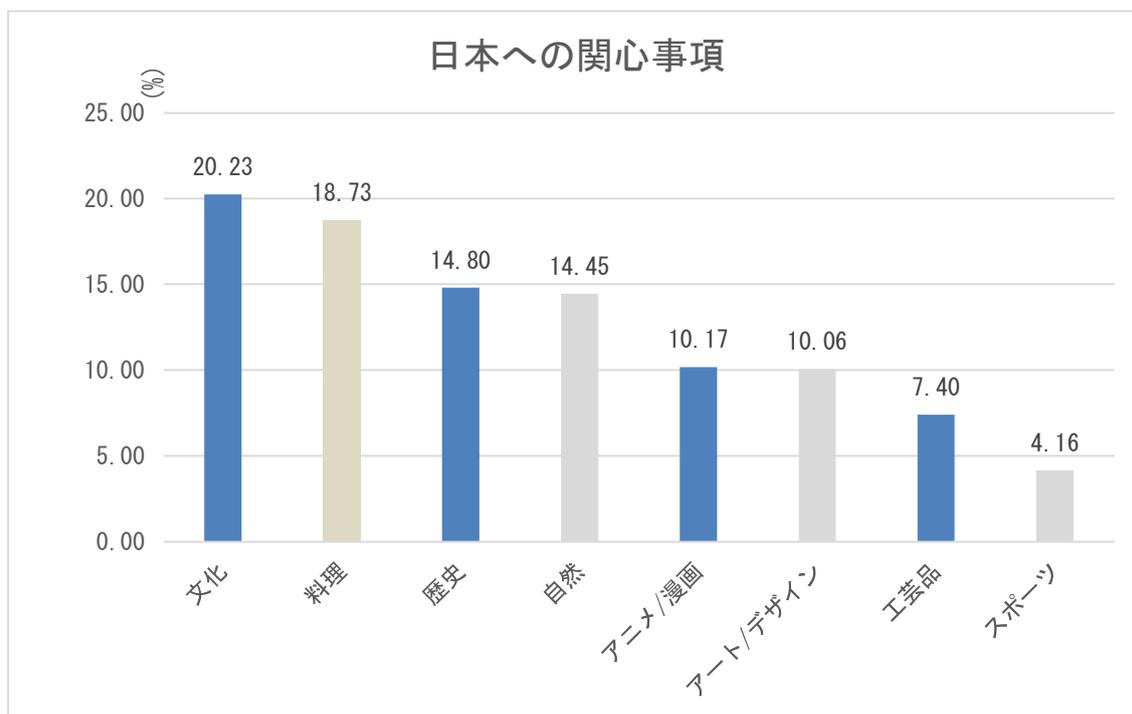
20 歳未満	12	50～59 歳	25
20～29 歳	40	60～69 歳	16
30～39 歳	66	70 歳以上	3
40～49 歳	32	不明	0

性別

男性	78
女性	114
不明	2

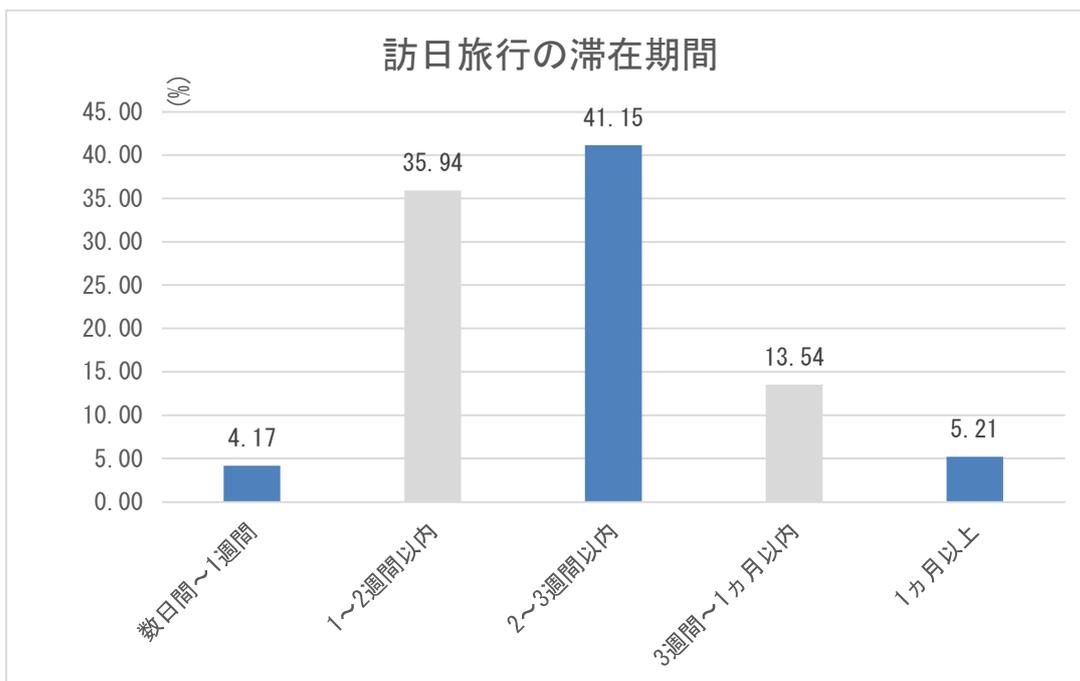
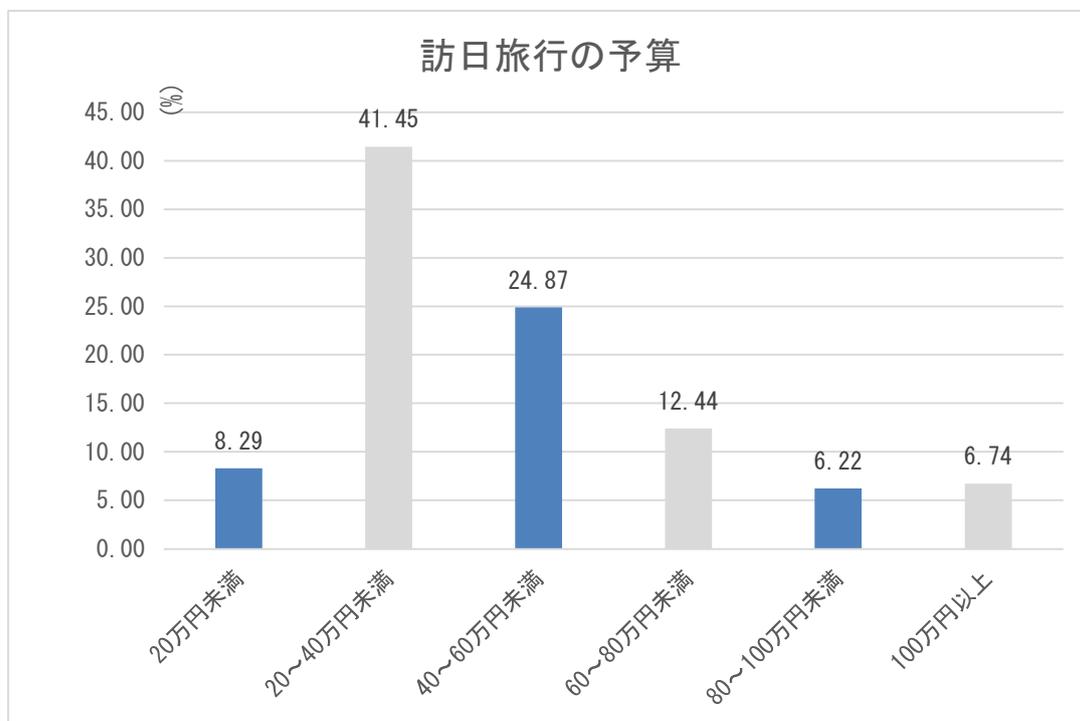
(2) 日本への関心事項

日本への関心事項については、以下のグラフのとおり順位となりました。これは昨年出展時と同様の順位です。特筆すべき点としては、昨年度は全体の13.99%を占めていた「アニメ／漫画」が、今年は10.17%とし低下し、一方で「料理」は15.91%から18.73%へと増加したことです。イベント参加者の関心が、いわゆるポップカルチャーのみではなく、多ジャンルに分散していることが伺えます。



(3) 訪日旅行時の予算（フライト代除く）および滞在期間

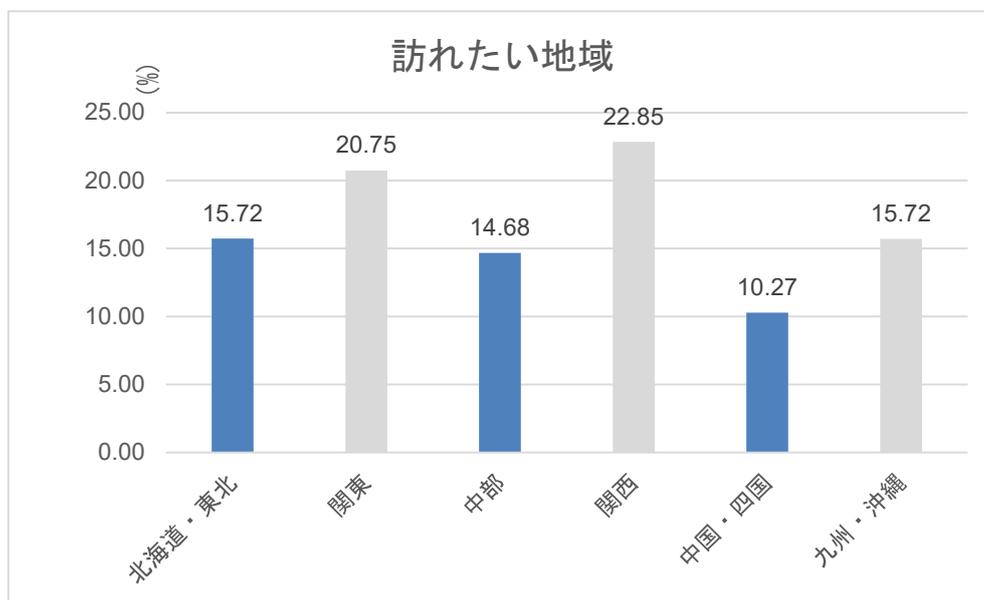
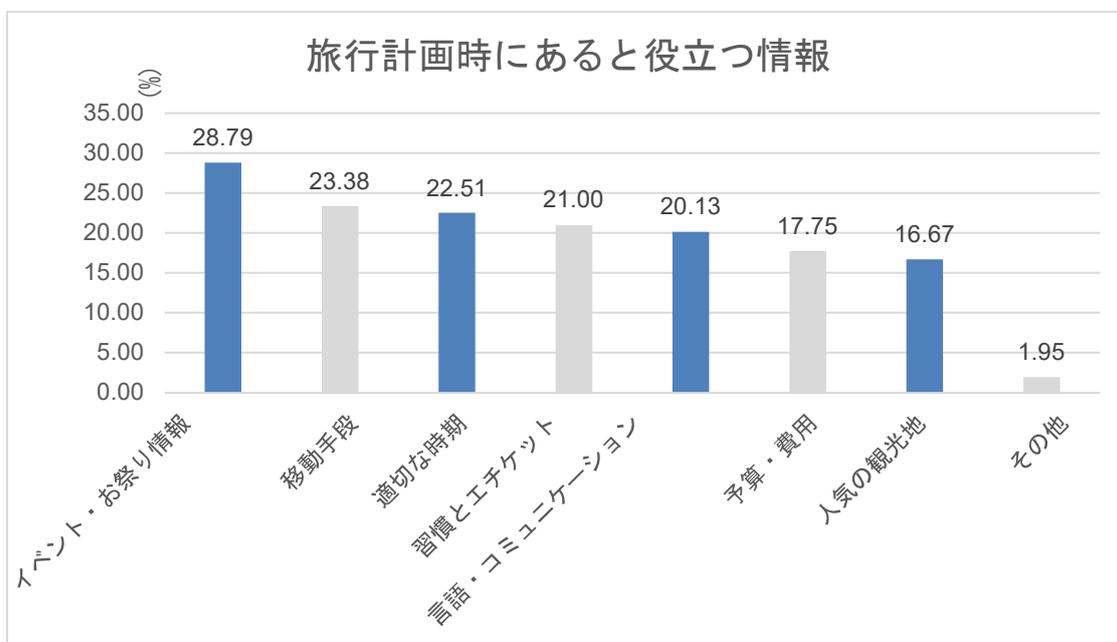
訪日旅行時の予算については、20～40万円未満が41.45%と他の選択肢を大きく引き離して1位、40～60万円未満が24.87%、60～80万円未満が12.44%と続いています。また、滞在期間については2～3週間以内の41.45%と1～2週間以内の35.94%が飛びぬけて割合が高く、3週間～1ヵ月以内の13.54%が続いています。



(4) 旅行計画時にあると役立つ情報および訪れたい地域

旅行計画時にあると役立つ情報については、イベントやお祭りに関する情報の割合が28.79%と群を抜いて高く、これに対し、人気観光地の情報は16.67%と比較的低い結果となりました。この傾向は、ブース訪問者との会話の中で感じられた「より珍しい体験を求める傾向」とも一致しています。また、その他の回答としては、ビーガンフードに関する情報を求める声が2件あったほか、家族向けプランやコンサート情報など、より個人の趣向に合わせた情報を求める傾向が見られました。

訪れたい地域についての結果は、下記のグラフのとおりです。興味深い点としては、関東よりも関西の割合が高かったことが挙げられます。同様の傾向は、当所が出展したアイルランドでのイベントでも見られました。一方、ドイツおよびデンマークのイベントでは、関西よりも関東の方が人気を集める結果となりました。こうした違いが地域特性によるものか、あるいは時期的な要因によるものか、今後も注視していきたいと思えます。



4 来場者の反応・印象

当事務所のブースを訪れた多くの方は、訪日旅行を予定・検討しており、インターネットやガイドブックには掲載されていないおすすめスポットの情報を求める声や、東京・京都・大阪といった主要都市を拠点に日帰りで訪れることができる家族向けの観光地を知りたいという要望などが寄せられました。